



同志社女子大学ジェームズ会
Doshisha Women's College James-kai

同志社女子大学ジェームズ会メールマガジン

2021.7.21 vol.12

同志社女子大学ジェームズ会事務局です。長かった梅雨も明け、いよいよ夏本番ですね。

今年の夏も厳しい暑さのようですが、感染症対策に加えて、熱中症にも十分にお気をつけください。

一年延期された東京オリパラもいよいよ開幕されます。賛否両論様々な意見がありますが、出場する選手達には精一杯頑張ってもらいたいと思います。今春同志社女子大学を卒業した柳本あまねさんは、車いすバスケットボール女子日本代表選手に内定しました。皆様の応援をよろしくお願いします。

○ ジェームズ会会員によるコラム

今回はジェームズ会会員のK様に寄稿いただきました。

平成21年から25年まで栄光会でお世話になりましたKと申します。娘は表象文化学部日本語日本文学科で楽しく学んだ4年間で社会人となって活かしてくれているようで、父親ながら喜んでおります。

現在の私は来年3月の定年を前にして、京都第二赤十字病院救命救急センターにて診療放射線技師として働いております。新型コロナ感染患者の受け入れもあり、毎日フル装備で感染対策をしてコロナ感染患者のX線撮影やCT検査を行っています。家族への感染防止を考え、寝食用に私だけの部屋を設け、家族のワクチン接種が済むまではと、自分を激励しながら毎日を過ごしています。

皆様もコロナ禍の中、生活環境も変貌し、外出自粛や3密回避が余儀なくされ、体調を崩された方もおられると思います。どうかお身体ご自愛ください。

さて、私のリレーコラムは「コミュニケーションの大切さ」です。

今年から町内会の支部長に就任した時に感じたことをお話しします。先日、支部長を決める町内総会へ参加要請の書面が我が家に届けられました。これを見た妻からは「今回は、何も役を受けないようお願いします」と言われました。当日はそのつもりで総会に出席し、問題の支部長はジャンケンで決めることになりました。ふと周りを見ますとご高齢の方ばかりで視線は私に向けられているのを感じました。仕方なしに私は「私がジャンケンに負けたことにしてください」と発言し、拍手で支部長が決定しました。家に帰り妻に報告しますと、少し不機嫌に「そうなると思った」。でも私の中では、何か良いことをしたような気持ちがあったのを覚えています。

支部長としての活動にも慣れたある日、町内会長さんが私の不在時に来られ、妻と話しているうちに口を滑らせ「自分から志願して支部長になっていただいて皆さん感謝しています」と話したそうです。帰宅すると不機嫌そうな妻から「夫婦間で嘘をついて、隠し事していいと思っているの」と言われ、ひたすら謝るしかなかったです。

でも、12年前に町内の役員が回ってきて、同じような状況で私が町内会長を受けることになり、恐る恐る妻に話した時は「受けてくると思ったわ。頑張った」と言われたのです。今回も私の中では、前回と同じように言ってもらえることを期待していたのですが、なぜなのかと考えてみると、コロナ禍で休日でも仕事で留守にし、夫婦や家族間で話す機会が減っていることが一番の原因なのだと気づきました。

これからも妻や子供たちと楽しく生活していくためには「1日の始まりは挨拶から」「いつも感謝の気持ちで有難う」ですね。還暦を過ぎても家族とのコミュニケーションを大事に心がけることが長生きの秘訣だと感じています。

7 月は東京オリパラも開催され日本選手の活躍で明るく楽しい日常を取り戻せることを期待しています。
未筆になりますが皆様のご健康と幸、そしてコロナ感染の早期の終息を祈念いたします。
長々と拙いお話にお付き合いいただきありがとうございました。

○ イベント情報

◎第 50 回英語英文学夏期公開講座

〔1〕日時：7 月 24 日(土)14：00～16：00

演題：『外国語教育が大きく変わります』

講師：直山 木綿子（文部科学省初等中等教育局視学官）

場所：今出川キャンパス楽真館 R401 & オンライン（Zoom）

〔2〕日時：7 月 25 日(日)

10：30～12：00

演題：『コロナ禍で読むエドガー・アラン・ポーの文学』

講師：福島 祥一郎（表象文化学部英語英文学科助教・有期）

13：00～14：30

演題：『国際語としての英語の学び方：オックスフォード大学での 1 年間の研究をもとに』

講師：若本 夏美（表象文化学部英語英文学科教授）

場所：今出川キャンパスジェームズ館 J207 & オンライン（Zoom）

受講料：無料・要申込

申込：英語英文学会ホームページ内申込フォーム <https://www.egakkaidwcla.com/>

又は egakkai@dwc.doshisha.ac.jp

問合せ：英語英文学会 075-251-4193

◎第 32 期「京町家で学ぶ歴史と文化」（7、8 月開催分）

〔1〕日時：7 月 31 日（土）14：00～16：00

演題：『ワインによるまちづくり』

講師：高橋 克幸 [ふらのワイン栽培醸造責任者／日本ワインコンクール審査員シニアソムリエ]

〔2〕日時：8 月 28 日（土）14：00～16：00

演題：『『源氏物語』をよむ～その楽しさと意義～』

講師：福嶋 昭治（園田学園女子大学名誉教授）

実施方法：オンライン（Cisco Webex Meetings）

申込期間：〔1〕は 7 月 28 日（水）まで、〔2〕は 8 月 25 日（水）まで

受講料：無料・要申込

申込方法：メール（参加希望日、氏名、ご住所、電話番号を記載の上、送信）

申込・問合せ：現代社会学部事務室 0774-65-8543 e-mail：gensha-t@dwc.doshisha.ac.jp

◎けいはんな学研都市 7 大学連携 市民公開講座 2021（本学講師講演分）

日時：9 月 10 日（金）14：20～15：20

演題：『新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の予防と治療』

問合せ：関西学研都市推進機構「市民公開講座 2021」担当 khn-shiminkouza@kri.or.jp

https://www.dwc.doshisha.ac.jp/regional_general/region/naramed_u/naramed_x_dwcla

* * * * *